

みずほCustomer Desk Report 2021/11/09 号(As of 2021/11/08)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	113.62
TKY 9:00AM	113.48	1.1567	131.28	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	113.67	1.1595	131.41	1.3490	0.7395
SYD-NY Low	113.08	1.1551	130.91	1.3580	0.7431
NY 5:00 PM	113.22	1.1587	131.23	1.3451	0.7385
				1.3566	0.7423

NY DOW	36,432.22	104.27	日本2年債	-0.1200	▲1.00bp
NASDAQ	15,982.36	10.77	日本10年債	0.0600	0.00bp
S&P	4,701.70	4.17	米国2年債	0.4456	4.18bp
日経平均	29,507.05	▲104.52	米国5年債	1.1210	6.62bp
TOPIX	2,035.22	▲6.20	米国10年債	1.4924	3.84bp
シカゴ日経先物	29,705.00	▲15.00	独10年債	-0.2495	3.20bp
ロンドンFT	7,300.40	▲3.56	英10年債	0.8545	1.00bp
DAX	16,046.52	▲7.84	豪10年債	1.7780	▲1.20bp
ハンセン指数	24,763.77	▲106.74	USDJPY 1M Vol	5.84	0.09%
上海総合	3,498.63	7.06	USDJPY 3M Vol	6.15	▲0.02%
NY金	1,828.00	11.20	USDJPY 6M Vol	6.43	▲0.04%
WTI	81.93	0.66	USDJPY 1M 25RR	-0.13	Yen Call Over
CRB指数	235.552	0.55	EURJPY 3M Vol	6.40	▲0.01%
ドルインデックス	94.05	▲0.27	EURJPY 6M Vol	7.07	▲0.01%

東京	東京時間のドル円は113.48レベルでスタート。仲値にかけてドル買いとなったほか時間外取引の米10年債利回りが小幅に上昇したこととドル円は113.67まで上昇。その後は小幅な値動きにとどまり、結局113.59レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は113.59レベルでオープン。特段材料ない中、全般的なドル売りを受けて下落すると113.42レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ニューヨーク時間のドル円は113.42レベルでオープン。本日は米経済指標の発表が予定されていない中、クラリダFRB副議長が「利上げを検討する」には、まだまだ程遠い」と発言したこと等から米金利が低下する動きを受け、ドル円は短期的なサポートと見られていた113.20を抜け、113.08まで下落する。その後はカールスFRB理事が年末で退任することを発表するがこの発表を受けドル円の反応は限定的となるが、徐々に米金利が反転上昇する展開に113.29まで戻す。終盤に掛けては、エバンス・シカゴ連銀総裁の「引き続きFedの利上げは2023年まで予想しない」との発言も伝わり安値圏での推移が続き、113.22レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.1576レベルでオープン。朝方は1.1564まで反落する局面もあったがその後ドル売りが優勢となり1.1595まで戻す。午後は1.1590付近での閑散な推移が続き、1.1587レベルでクロスした。

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月8日	23:00	米 クラリダFRB副議長 講演	・利上げを検討するのはまだずっと先だということは明らかだ ・FF金利誘導目標を引き上げるために必要な3条件は2022年末までには達成されていると確信する	

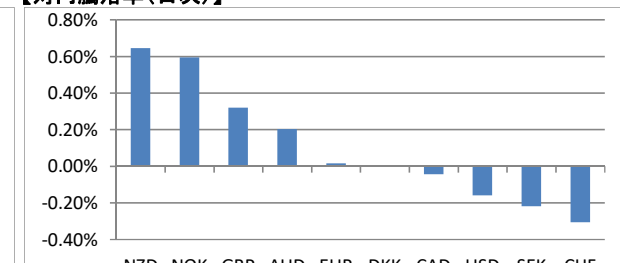
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月9日	22:30	米 PPI (前月比/前年比)	10月 0.6%/8.6%	0.5%/8.6%
	23:00	米 バウエルFRB議長 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.80-113.80	1.1550-1.1650	130.70-131.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は下落。主要な経済指標の発表がない中、クラリダFRB副議長が「利上げを検討するには、まだ程遠い」と発言したことを受けて米10年債利回りが1.45%台まで低下し、ドル/円は113.08円まで下落した。その後は米金利が上昇する展開にドル/円は小幅に値を戻し113.20円台でクローズ。
本日のドル/円は上値重い推移を予想。昨日はFRB高官の要人発言が相次いでいたが、従来からのスタンスに変更は見られず、市場で行き過ぎた利上げ織り込みがやや剥落している。そのような環境下、本日のドル/円は上値重い推移が継続すると考える。ただし、積極的な売り材料も現状見当たらず、下値も限定的か。本日は米10月PPI、明日は米20月CPIと物価関連指標が相次ぐため結果には注目したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 大谷・逸見